

第38回幹事会議事要旨

日時 平成19年5月24日(木) 14:00～16:10

場所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 金澤 一郎

(副会長) 浅島 誠、鈴木興太郎、土居 範久

(第一部) 広渡 清吾、佐藤 学、江原由美子、小林 良彰

(第二部) 唐木 英明、北島 政樹、鷺谷いづみ

(第三部) 海部 宣男、河野 長、大垣眞一郎

(事務局長) 谷口 隆司

(事務局次長) 須江 雅彦

(課長) 會田 雅人、佐藤 憲

(参事官) 神代 浩、信濃 正範、村田 啓子

審議事項等

1 非公開審議事項について審議が行われた。

答申「地球規模の自然災害の増大に対する安全・安心社会の構築」、对外報告「地球規模の自然災害の増大に対する安全・安心社会の構築」について日下部委員から説明があり、審議の結果承認された。

2 前回幹事会以降の諸報告が行われた。

(1) 「G8サミットに向けた各国学術会議の共同声明」を会長から安倍内閣総理大臣に手交するとともに、日本学術会議会長コメントを公表したこと、また、ドイツでメルケル首相と各国アカデミー代表者との会合が開催され、日本学術会議からは土居副会長が出席した旨金澤会長から報告があった。

(2) イノベーション25戦略会議に出席した金澤会長から同会議での議論の概要について報告があった。

3 審議事項について審議が行われた。

(1) 声明「博物館の危機をのりこえるために」について学術・芸術資料保全体制検討委員会の青柳委員長から説明があり、審議の結果、所要の修正を加えた上承認された。

(2) 对外報告「民生用エネルギー消費量削減に関する提言」について土木工学・建築学委員会の村上委員長から説明があり、審議の結果、所要の修正を加えた上承認された。

(3) 課題別委員会の設置に関する関係規則の改正が承認された。

(4) その他の提案事項についても原案のとおり承認された。